

3 ささえあう上市

守るべきものを守り、みんなで“ささえあう”安全・安心な暮らし

ささえあう 1 福祉・健康

1-1 地域福祉の推進



現状と課題

- 少子高齢化やライフスタイルの変化等により、地域のつながりが希薄化する中、生活の中で助けを必要とする高齢者やひきこもり等、社会的孤立にある人が増加しています。本町では各地域の集いの場で町民同士の交流を図るなどつながりを深めています。これからも、だれもが住み慣れた地域でいきいきとした生活をおくることができるよう、包括的な相談支援体制の構築と、町民一人ひとりの努力（自助）、町民同士の相互扶助（共助）、公的な制度（公助）の連携により、ささえあう仕組みづくりが求められます。
- 本町は全国と同様、年々高齢化が進行し、要支援・要介護認定者や一人暮らし高齢者、高齢者のみの世帯が増加傾向にあることから、日常生活や介護に不安を抱えて生活する高齢者が今後、更に増加していくことが懸念されています。介護保険制度に基づくサービスの提供体制を整えています。高齢者が地域で自立し、安心して暮らしていくことができるよう、介護予防や生きがいづくり等、いつまでも元気に暮らせる取組を進めるとともに、地域における見守り・ささえあい体制と医療・介護・福祉等、多様な職種の連携強化を軸とした「地域包括ケアシステム」の構築・充実が求められています。
- 障害者福祉では、行政や障害福祉サービス事業所による支援は各法制度等により整備されてきている中、自立支援協議会を開催して情報共有を行っているほか、事業者と連携しながら日中活動や相談の場を提供しています。今後は、一人ひとりの状況やニーズに応じた福祉サービスの充実に努めるとともに、障害のある人が地域生活へ移行できる環境や、文化芸術やスポーツ等を楽しめる社会をつくることが求められています。
- わが国は先進国である一方で、貧困率が高いという問題も抱えており、地域の生活課題は多様化・深刻化してきています。本町では生活困窮者対策として、個人や世帯を取り巻く状況の把握に努め、その能力と公助を活用しつつ、自立に向けて必要に応じて専門機関と連携しながら支援に取り組んでいます。今後とも「誰一人取り残すことのない」社会づくりの構築に向けて、継続的な支援が重要です。



ミライの
上市

地域の生活課題を「我が事」としてとらえ、町民同士が支え合いながら、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすことができます。

数値目標

指標	基準値	目標値
地域での集いの場の開催回数	1,198 回 (H27～R 元)	1,200 回 (R 3～R 7)
要介護認定率	16.1%	17%
福祉施設等から一般就労への移行者数	3 人	4 人

施策の内容

<p>1-1-1 地域福祉活動の促進</p>	<p>★ 人に寄り添いささえあう心の醸成と地域共生社会の実現に向けて、福祉課題を「我が事」ととらえる意識の啓発に努めるほか、ボランティア等の地域福祉人材の育成と各地域の集いの場での地域のふれあい、ささえあい活動の充実に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の困りごとに対する相談支援体制の充実を図るとともに、支援が必要な時に適切にサービスが提供できるよう、情報提供と関係者間の連携を促進します。 ○ 災害時の避難行動要支援者の把握や成年後見制度の利用を促進するなど、要支援者を地域全体で見守る環境づくりに努めます。
<p>1-1-2 高齢者介護・福祉の充実</p>  <p>ささえあう上市 イ</p> <p>©2012 W.C.F.P</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町民主体での介護予防やささえあい、生きがいがづくりの実現に向けて、仕組みづくりや人材の発掘・育成に取り組みます。 ○ 住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの深化・推進に努めます。 ○ 認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる環境づくりの推進、また認知症予防の啓発活動の継続に努めます。
<p>1-1-3 障害者福祉の推進</p>  <p>ささえあう上市 イ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者の社会参画の機会拡充とそのための環境づくりを進めていきます。 ○ 一人ひとりの障害等の状況に合わせた福祉サービス等のきめ細やかな提供を行い、就労や日中生活、移動、住まい等の総合的な支援に努めます。 ○ 障害者団体の活動活性化と支援を拡充します。
<p>1-1-4 生活困窮者への支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活困窮者に対し、町社会福祉協議会や東部生活自立支援センター、富山県中部厚生センターと連携した生活就労相談や自立支援を行います。

主な取組

- 地域福祉推進事業
- 高齢者福祉事業
- 介護保険事業
- 障害者地域生活推進事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- ボランティア活動に関心を持ち、できることから実践します。
- 障害者への理解を深め、社会参加しやすい環境づくりに努めます。

【地域・団体・事業者等】

- 地域で交流の場を開催するなど、ボランティアを活用しながら地域福祉活動に取り組みます。
- 地域の中での「困りごと」について関心を持ち、地域で見守ります。
- 認知症の人とその家族を地域のネットワークで見守ります。
- 事業所における障害者の雇用受け入れや職場体験などを推進します。

関連する計画・条例等

- 上市町地域福祉計画
- 上市町高齢者福祉計画
- 上市町障害者福祉計画・上市町障害福祉計画・上市町障害児福祉計画



ワークハウス剣の活動



福祉ふれあいフェスティバル



1-2 健康づくりの推進



現状と課題

- 健康づくりには町民一人ひとりの主体的な取組が大切であり、個人の健康に関する取組に対しポイントをつける事業（生き活きつるぎヘルスポイント事業）を実施しています。また、生活習慣に起因する疾病の予防と早期発見のため、健康教室、検診（健診）、保健指導を実施しています。集団がん検診の実施会場では、保健委員やヘルスポランテニアから協力を得て、受診率の向上に努めています。今後、未受診者への受診勧奨と重症化予防の強化を行う必要があります。
- ストレス社会の中で、本町の重点課題であるこころの健康づくりとして、関係機関との連携のもと、生きることへの包括的な支援を推進することが大切です。

ミライの上市

町民一人ひとりが主体的に健康に心掛け、ライフステージに応じた取組により、健康寿命が延びています。

数値目標

指標	基準値	目標値
特定健診受診率【総合戦略】	39.9%	42%
大腸がん検診受診率【総合戦略】	24.2%	25%



乳がん検診車



つるぎ健康マラソン

個別施策

3

施策の内容

<p>1-2-1 町民の主体的な健康づくりの推進</p>  <p>ささえあう上市 イ</p> <p>©2012 W.C.F.P</p>	<p>★ 生き活きつるぎヘルスポイント事業を通して、健康診査や各種検診、健康に関するイベント、ウォーキング等の健康づくり活動を行うことができる環境づくりに努めます。</p> <p>○ 町内の教育やスポーツに関する事業との連携や、団体・事業者との連携による、町民の主体的な健康づくりの推進を図ります。</p>
<p>1-2-2 生活習慣病予防と感染症防止策の推進</p>  <p>ささえあう上市 イ</p>	<p>○ 健康診査や各種健診の受診を促し、生活習慣病の予防に努めます。</p> <p>○ 特定健診結果やレセプトデータを突合するなど、健康に関する情報の収集と課題の抽出を行い、健康づくりに関する普及・啓発のほか、重症化予防の取組を重点的に行います。</p> <p>★ 感染症予防と拡大防止に向けて、情報収集を行いながら、環境整備と必要な助成等の取組を行っていきます。</p>
<p>1-2-3 こころの健康づくりの推進</p>  <p>ささえあう上市 イ</p>	<p>○ 各世代を対象にした教育を行うほか、自殺予防街頭キャンペーンを実施します。</p> <p>★ こころの健康に関する正しい知識を得て、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）ができるゲートキーパーの育成に努めます。</p>

主な取組

- 保健福祉総合センター運営事業
- 各種検診（健診）事業
- 健康相談事業
- 自殺対策事業
- 健康づくり事業
- 特定健康診査・特定保健指導事業
- 予防接種・感染症予防事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 自分の健康は自分で管理するため、健診を毎年受診し、健診の結果から生活習慣や食習慣を見直し、生活習慣病の予防や介護予防に努めます。

【地域・団体・事業者等】

- 地域や職域の仲間と一緒に健康づくりに取り組みます。

関連する計画・条例等

- 上市町健康づくり推進計画
- 上市町自殺対策計画
- 上市町保健事業実施計画（データヘルス計画）



1-3 地域医療の推進



現状と課題

- kamiichi総合病院は、内科をはじめとした診療科と、救急、出産、へき地診療を担うとともに、訪問診療等の在宅医療の機能を有する、中新川郡内唯一の公立病院です。今後とも町民に必要とされる病院であり続けるため、また、町民が最後まで安心して暮らせるためのサポートの推進が大切です。
- 地域医療体制を図るため、2次医療圏におけるkamiichi総合病院がどのような医療を担うか、町民を交えた議論が大切です。

ミライの上市

安心して速やかに必要な医療を受けることができる医療体制の維持に向けた取組が、町民と共に行われています。

数値目標

指標	基準値	目標値
kamiichi総合病院の医業収支比率【総合戦略】	82.4%	91.3%
がんばるkamiichi総合病院応援寄附件数【総合戦略】	84件 (R2見込)	420件 (R3～R7)

施策の内容

1-3-1 地域医療体制の確保・充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の医師会や開業医（かかりつけ医）と密接に連携して、地域包括ケアシステムを推進します。 ○ 継続的に、医療従事者の人材確保と育成に努めます。
1-3-2 kamiichi総合病院の経営改善	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中期経営計画に基づき、収入増加・確保対策、経費削減・抑制対策等の観点から経営改善を図ります。 ★ 感染症拡大防止対策を含めた、病院施設・設備の整備・改修・修繕を推進します。



ささえあう上市 ウ

1-3-3

がんばるかみいち総合病院
応援プロジェクトの推進



ささえあう上市 ウ

©2012 W.C.F.P

★ 本町の地域医療の中核であるかみいち総合病院に対し、「がんばるかみいち総合病院応援プロジェクト」を通じて、町民参加や医療従事者への応援、医療環境の充実の面から支援していきます。

主な取組

- 総合病院としての医療体制の確保
- 在宅医療
- 総合病院の医療機器・建物・設備の維持、整備
- 総合病院医療機能評価
- 上市・地域医療支援学講座事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- かみいち総合病院の取組を知り、上市町の医療拠点の要であるという認識を高めます。
- がんばるかみいち総合病院応援プロジェクトに賛同します。

【地域・団体・事業者等】

- 地域や職域において、身近で気軽に相談できるかかりつけ医を持つよう啓発します。
- がんばるかみいち総合病院応援プロジェクトに賛同します。

関連する計画・条例等

- 総合病院中期経営計画



かみいち総合病院の職員



ささえあう 2 生活安全

2-1 消防・防災体制の強化



現状と課題

- 地球温暖化の影響と考えられる豪雨や台風により、大規模災害の発生が懸念されていますが、本町は、市街地では宅地の密集度合が高く、道路基盤も幅員狭小で屈曲が多いなど災害に対して脆弱な面を有しており、また、比較的水はけの悪い低地部では、集中豪雨によって冠水等の被害が発生していることから対策が必要です。
- 災害時の避難に支援を必要とする町民のために、避難支援情報の登録や避難を支援する取組に係る周知を行っています。また、地域ぐるみの防災体制として、防災訓練を実施した自主防災組織の割合は年々増加傾向にあるほか、私設消防隊、防火クラブの活動に対する活動を支援していますが、引き続きこれらの取組を支えていく必要があります。
- 消防・救急については、富山県東部消防組合において車両・資機材の充実を図るとともに、町が消防団員の確保に努めるなど、体制の強化を図ってきました。今後は、広大な町域をカバーすることができる消防力と、人員や設備の充実が求められます。

ミライの
上市

防災・減災の取組は着実に進められ、町民一人ひとりが災害への危機意識と自主防災の意識を高めています。

数値目標

指標	基準値	目標値
防災訓練を実施した自主防災組織の割合	48.5%	55%以上
消防団員数	239人 (R2)	255人

施策の内容

2-1-1

防災・減災体制の充実



ささえあう上市 ア

©2012 W.C.F.P

- 災害の動向等を踏まえ、必要に応じて地域防災計画の見直しを実施します。
- 防災用の備蓄品について見直しや追加を行います。
- 消防団の団員確保に努めます。
- 医療機関と連携した講習会や訓練等、救急体制の充実を図ります。

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 減災体制として治山・治水対策を進めます。 ★ 感染症予防対策を含めた避難所運営体制を構築します。 ★ I C T等の新しい技術の活用について調査・研究を進めます。
<p>2-1-2 地域防災力の向上</p>  <p>ささえあう上市 ア ©2012 W.C.F.P</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校や生涯学習の場における防災教育、防火指導等を推進します。 ○ 一般公募による普通救命講習や自主防災会や事業所等での応急手当講習を実施します。 ○ 自主防災組織の防災訓練実施に向けた啓発を行います。 ○ 災害時の避難行動要支援者の避難支援情報や交流を関係者間で行い、災害時には円滑な避難ができる環境づくりに努めます。
<p>2-1-3 災害に強いまちづくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市街地における雨水排水路の整備を推進します。 ★ 災害に対し、「人命の保護」「町・地域社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される」「町民の財産及び公共施設に係る被害の最小化」「迅速な復旧復興」を目指すとともに、災害時でも機能不全に陥らない経済社会システムを平時から確保するため、国土強靱化地域計画に基づく施策に取り組みます。

主な取組

- 雨水排水路整備事業
- 耐震改修促進事業
- 地区防災訓練の支援
- 災害時用備蓄品整備事業
- 防災行政無線運用事業
- 災害時相互応援協定
- 消防水利施設整備事業
- 治山・治水等事業
- 災害時避難行動要支援者把握事業
- 自主防災組織支援事業
- 避難施設電源確保事業
- 地域防災計画の改定（R4事業完了）
- 消防車両整備事業
- 消防団員安全装備品整備事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 災害時に備え、防災に対する知識・技術の習得、非常持ち出し袋の準備、家具の転倒防止、家屋の耐震化、防災訓練への参加を行います。

【地域・団体・事業者等】

- 自主防災組織が主体となり、学校や地域、消防団とともに防災訓練を実施します。

関連する計画・条例等

- 上市町地域防災計画
- 上市町消防団条例
- 上市町国土強靱化地域計画



2-2

防犯・再犯防止・交通安全対策の強化



現状と課題

- 防犯の取組としては、防犯灯や防犯カメラ等の設置を推進するとともに、警察、関係機関、関係団体、地域住民との連携により地域ぐるみで防犯対策を実施しています。また、消費生活相談窓口を設置し複雑化する消費者保護問題に対応してきました。犯罪や消費者問題が多様化・複雑化するなか、町全体で被害を防ぐ継続的な取組が大切です。
- 富山県内の刑法犯検挙者に占める再犯者数の割合は、近年、全国と同様に4割台で推移し、依然として高い状態が続いていることから、安全で安心な地域社会の実現のためには、罪を犯した人や非行をした人を地域社会の中に受け入れ、見守り、社会復帰に向け支えていくことで、再犯を防止することが必要です。
- 町内では交通事故が依然として発生していることに加え、高齢化の進行に伴い、認知機能の低下に伴う高齢者ドライバーによる交通事故も懸念されます。町内では令和元年に県内初の環状交差点を整備するなどの取組を進めていますが、引き続き交通安全対策の更なる推進と交通安全意識の向上が必要です。

ミライの
上市

犯罪や交通事故が少なく、安心して暮らせる生活環境が築かれています。

数値目標

指標	基準値	目標値
防犯灯のLED化率	67.0%	70%
交通事故件数【総合戦略】	155件 (H27~R元)	100件 (R3~R7)

施策の内容

2-2-1

地域防犯活動の充実



ささえあう上市 ア

★ 詐欺や子どもへの犯罪等の防止のため、地域ぐるみでの防犯・再犯防止対策を継続していきます。

○ 消費生活におけるトラブルの相談は、今後も増加すると見込まれることから、警察や関係団体と連携して、消費生活相談体制の強化を図ります。

2-2-2

交通安全対策の充実



ささえあう上市 ア

©2012 W.C.F.P

- 関係機関と連携しながら安全点検を行い、区画線の設置や危険箇所への防護柵の設置等の対策を行っていきます。
- 警察等と連携して、交通安全教室等を通じた啓発を行います。

主な取組

- 防犯灯LED化推進事業
- 消費生活相談事業
- 交通安全施設整備事業
- 地域防犯推進事業
- 再犯防止に関わる各支援団体への活動支援及び広報啓発

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 消費者教育を受けて、自らの消費者被害の防止対策を行います。
- 歩行時や自動車運転時の交通マナーを守ります。
- 高齢者は加齢に伴う身体機能の変化が歩行者または運転者としての交通行動に及ぼす影響を理解し、自覚して行動するほか、自らの運転に不安を感じたら、運転免許証を自主的に返納します。
- 再犯防止の啓発活動に取り組み、再犯防止への意識を高めます。

【地域・団体・事業者等】

- 安全点検により交通危険箇所の把握に努め、必要に応じて交通安全施設の設置等について関係機関と協議します。
- 再犯防止について、国、富山県及び関係団体等、関係機関と連携します。

関連する計画・条例等

- 上市町地域福祉計画



春の交通安全運動出発式



陽南環状交差点



ささえあう 3 行財政運営

3-1 協働のまちづくりの推進



現状と課題

- 地方分権が進展している中、魅力あるまちを実現するため、町民と行政が互いに知恵と力を出し合いながら地域の課題を解決するという、協働によるまちづくりが重要視されています。本町では意欲的に活動する町内会（自治会）に対する支援を行っているほか、学生や若者による町の課題解決事業を実施してきました。令和2年からは「かみいち公募提案型まちづくり事業」を開始し、広く町民や事業者からまちづくりに関するアイデアを募集し、活動を支援しています。今後、町内会（自治会）、政策分野ごとの各種団体、学校、事業者、議員、町外の上市ファン等多様な主体の参画と協働を促すためには、まちに関するきめ細やかな情報提供が重要です。また、上市町のまちづくりを進める上での課題解決に向け、効果的な施策立案に導くための体制づくりや意見交換の場づくり、実践活動の支援等が求められています。

ミライの上市

一人ひとりがまちづくりの担い手となって、自発的・意欲的に参画し、お互いの力を合わせ、支え合うまちとなっています。

数値目標

指標	基準値	目標値
町民、団体、事業者等の意見・要望を反映した事業数	—	5事業 (R3～R7)
まちづくりをテーマにした公募提案事業の実施数	5事業 (R2)	10事業 (R3～R7)



住民団体によるイベントの様子

施策の内容

3-1-1 地域づくり活動の充実	○ 町民の連帯意識や自治意識を高めるため、町内会（自治会）活動の支援を行います。 ○ 地域づくり組織への研修等の実施により地域経営力の向上を図ります。
3-1-2 町民団体等との協働	○ 協働手法のメリットを町民・団体・事業者・行政が共有し、協働のマッチングを進めます。 ○ 各種テーマ型地域づくり活動の活性化を図ります。 ★ まちづくりをテーマにした公募提案事業を実施し、多様な主体のまちづくりへの参画を促します。 ★ 交流人口、関係人口として本町に縁のある人に対して、協働のまちづくりに関する情報提供や参画への呼びかけを行います。 ○ まちづくりへの多様な主体の参加を促進するため、まちづくりに関する勉強会を開催するとともに、学校等と連携するなど、次世代の担い手の育成を支援します。

主な取組

- 地域づくり活動促進事業
- 公募提案型まちづくり事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 自分の地域の魅力を再認識するとともに、コミュニティ施設の維持管理への協力や、イベントや行事などの地域活動に積極的に参加します。

【地域・団体・事業者等】

- 町内会等を中心に、地域コミュニティの維持・活性化に努めます。



「かみいち公募提案型まちづくり事業」を利用し作成した、商工会のPR動画の一コマ



3-2 行財政運営の推進



現状と課題

- 本町では、各施策に対する事務事業の定期的な評価や、行政改革大綱、行政改革実施計画等に基づく行政改革を推進したほか、富山広域連携中枢都市圏の各構成市町村（富山市、滑川市、立山町、舟橋村）との連携を図り、効果的で効率的な行政運営を追求してきました。財政の安定化については、「広報上市」やホームページでの企業等の広告掲載及びふるさと納税による財源確保、収納対策の推進などの取組を進めてきました。引き続き安定した財政運営に向けた取組が必要です。
- 令和2年の初め頃から始まった新型コロナウイルスの感染拡大を契機として、対面での直接コミュニケーションが制限される反面、ICTの利用可能な場面では、そのシフトが急速に進んでいます。例えば、行政手続の業務においては、これまでデジタル化が進まなかったものが多く残されていることから、業務の利便性向上のため、積極的にデジタル化を進める必要があります。
- 情報の伝達を幅広く公平に行うことは基本ですが、SNSやスマートフォンアプリなどを活用し、適切な情報を必要な人に限って発信し、確実に伝えることで、行政サポートをより手厚いものとするのも一般的となっており、積極的な導入が望まれます。
- 企業活動と同様、行政運営においても様々なデータを活用して、最適な施策展開を行うことが大切です。行政が有するデータのうち、個人情報以外の情報については、有用なオープンデータとして活用することにより、地域課題を解決させるきっかけにもなることから、積極的に公表する必要があります。
- 公聴の場面においては、「町長への手紙」による町民からの意見の集約や、地区からの要望については全庁への展開を図っています。今後とも町民のニーズに対応した発信力の強化が重要です。

ミライの 上市

経営感覚を持ち、民間活力の活用などにより、質の高い行政サービスの提供と、健全な財政運営が行われています。

数値目標

指標	基準値	目標値
実質公債費比率	15.6%	15.6%以下
将来負担比率	110.4%	100.0%以下

指標	基準値	目標値
ふるさと納税で寄附を行った件数	91 件	500 件 (R 3～R 7)
地方税の収納率（滞納繰越分を含む）	96.11%	96.35%

施策の内容

<p>3-2-1 利便性と質の高い行政サービスの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続的に、町民のニーズに対応した町組織の基盤強化を図るため、公共施設の効率的・効果的な管理や、事務事業の見直し、人材育成等の行政改革を推進します。 ★ 相談事業のワンストップサービス（コンシェルジュの配置）等、町民のニーズに対応した体制づくりに努めます。 ○ 事務事業の内容に見合った適正な職員配置を行います。 ○ 人材育成に主眼を置いた研修体系により、職員の能力・資質の向上を図ります。 ○ 既存の広域事務事業を円滑に推進します。 ★ 富山広域連携中枢都市圏で定めた連携協約に基づき、防災や地域医療、介護、公共交通、観光等での相互協力など、関係自治体間の密接な連携を推進します。
<p>3-2-2 行政手続等におけるデジタル化の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★ 申請者がスマートフォンなどを利用し、インターネット経由で行うことができるよう役場において行う申請手続のデジタル化を推進します。 ★ 情報システムのクラウド化や標準システムの導入を推進することにより、業務の効率化を図るとともに、維持費用の削減に努めます。 ★ 情報システムの処理に A I（Artificial Intelligence）や R P A（Robotic Process Automation）などといった新たな技術を積極的に導入することにより、日常業務の省力化を図り、働き方改革を推進します。
<p>3-2-3 健全な行財政運営の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 効率的な施策の展開を踏まえながら財政見通しを策定し、効率的な財政運営に努めます。 ★ 企業誘致やふるさと納税、広告収入の確保、手数料・使用料の見直し、収納対策の推進等により、財源の確保に努めます。 ★ 公共施設等総合管理計画に基づき、計画的な修繕・改修により建物の長寿命化を図ることで財政負担の平準化を図るとともに、今後の公共施設の在り方について検討を進めます。また、公共施設の設置について近隣市町村との広域連携の可能性について調査研究に努めます。 ○ 引き続き議会活動の内容や議会審議を積極的に公開するほか、関係者と意見交換する場を設けるなど、町民参画型の議会運営に努めます。



主な取組

- 行政情報システム運用事業
- 行政評価事業
- 広域連携強化事業
- 公聴事業
- 人材育成・定員・給与等適正化事業
- 公共施設等総合管理計画推進事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 積極的に町の取組に関心を持ち、より良いまちづくりに向けた意見や要望を提出します。

【地域・団体・事業者等】

- 役場からの情報を地域内で回覧して共有に努め、まちづくりに必要な事項は、地域でとりまとめ役場に意見を提出します。
- 町の取組に関心を持ち、行政とともにアイデアを出し合って、まちづくりの課題に取り組んでいきます。

関連する計画・条例等

- 上市町行政改革大綱
- 上市町行政改革実施計画
- 上市町公共施設等総合管理計画
- 富山広域連携中枢都市圏ビジョン



役場窓口



上市町議会定例会